



財団法人十勝圏振興機構（とち財団）

【十勝圏地域食品加工技術センター・十勝産業振興センター】

「平成23年度 成果発表会」開催次第

～十勝の産業活性化に向けた試験研究・技術支援・産学官連携等の取組みを発表します～

【日 時】 平成24年2月22日（水） 14：00～17：00

[成果発表 14:00～16:15/展示・試食、意見交換、無料相談コーナー 16:15～17:00]

【会 場】 十勝産業振興センター（住所：帯広市西22条北2丁目23-9 電話番号：0155-38-8850）

（成果発表：2F 大会議室

展示・試食、意見交換、無料相談コーナー：1F 図書コーナー、加工室、エントランス）

13：30～

開場

14：00～

開会挨拶（財団法人十勝圏振興機構 専務理事 居島 正樹）

14：05～

次第説明

14：10～

事業紹介・成果発表（カッコ内は発表者）

14:10～14:20

イントロダクション ～とち財団の取組み概要について～
（財団法人十勝圏振興機構 事業部長 大庭 潔）

14:20～14:40

「産学官連携等による企業支援の取組みと活動事例の紹介」
<発表1> （事業部 プロジェクト推進課 副課長 飛川 剛）

産学官連携による事業化プロジェクトや他機関との連携による企業相談に対応する支援等、技術支援、研究開発支援以外の企業支援業務の取組みと事例について紹介します。

14:40～15:00

「新型ソーラー式長いもプランターの開発 ～フレームの軽量化」
<発表2> （事業部 産業支援課 研究員 西條 大輔）

太陽光を利用した環境負荷の低い電動農業機械の普及拡大を目的に、既存のソーラープランターをより高出力化・高品質化した新製品の開発に向けて今年度技術開発を行った、フレームの軽量化について概要を報告します。

<展示予定>

15:00～15:15

「大量調理施設向け地場産品活用のための支援システムの構築」
<発表3> （事業部 研究開発課 係長 川原 美香）

十勝圏域で生産可能な食料資源のデータベース化により、大量調理施設、食品加工企業に積極的な地場産品の活用をPRし、地域で2次加工するための支援システムの構築に向けた取組みについて報告します。

15:15～15:30 <休憩>

（→次ページに続く）

15:30～15:45 「酵母発酵乳製品の開発」
<発表4> (事業部 研究開発課 研究員 四宮 紀之)

現存する発酵バターは原料のクリームを乳酸菌により発酵させたものがほとんどですが、酵母を併用することで酵母の香りを付与し、風味を豊かにした発酵バターの開発について報告します。
<展示・試食予定>

15:45～16:10 「ビートベタインやチコリイヌリンを知っていますか？」
～十勝産機能性素材を用いた製品開発の検討～
<発表5> (事業部 研究開発課 副課長 葛西 大介 / 研究員 佐々木 香子)

とちABCプロジェクト※で研究を続けている「十勝産」の機能性素材開発の知見を基に、食品の利用可能性の提案と実際に開発された製品をご紹介します。
<展示・試食予定>

16:10～16:15 成果発表終了挨拶 (財団法人十勝圏振興機構 事務局長 中尾 啓伸)

16:15～ 展示・試食、意見交換会／無料相談コーナー
発表したテーマに関することについて、実際にモノを見て、触って、味わって頂きながら、発表者等との情報交換の場として、お気軽にお立ち寄りください。

<食品に関する成果品等の展示・試食／発表者との意見交換>

1F 図書コーナーにおいて、発表テーマにある開発中の試作品、成果品の展示、試食を行います。また、発表担当者のご質問、意見交換に対応させていただきます。

<農業機械の展示／発表者との意見交換>

1F 加工室において、発表テーマにある開発中の農業機械の展示を行います。また、発表担当者のご質問、意見交換に対応させていただきます。

<無料相談コーナー>

1F エントランスホールにて「無料相談コーナー」を設置しております。お気軽にご利用下さい。なお、希望者多数の場合は、事前に申込のあった方から順に対応させていただきますのでご了承下さい。

～17:00 展示・試食／意見交換会終了、閉場

※とちABCプロジェクト:

文部科学省の地域イノベーション戦略支援プログラム(都市エリア型)を活用し、十勝で取組む食の機能性や安全性に関する技術開発等を産学官連携により実施するプロジェクトの呼称です。